

【令和7年度用 様式1-表】 令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	7	豊田市立 美山小 学校	代表	佐々木 博
------	---	-------------	----	-------

テーマ	We Love Miyama, 美山を心の故郷に サブテーマ ~地域とつながり、地域に学び、地域を愛する子どもの育成をめざして~	分野	b	地域連携
学校づくりの視点(ねらい)	逢妻コミュニティ・スクールでは、「地域を愛し、地域に貢献できる子ども」の育成を目指し、学校と地域が連携し、「人のつながり」を大切にした教育活動を行っている。以前から、総合的な学習を中心に、地域の人々と交流し(地域の人材から学び)、地域の中で活動し(地域の教材を学び)、地域への深い愛着心とともに地域を大切にする心を育てるために連携をしているが、さらに、より多くの地域の方々に学校教育に参加していただけるよう、地域の人材を生かせる場面を見出し、計画的に取り組んでいく。 ・地域の自然・社会・文化を対象にした学習を展開し、地域のよさの発見と地域を愛する子の育成をめざす。 ・地域の人から学ぶことを通して、学習の理解を深めるとともに、地域の人たちへの愛着をもつ子どもの育成をめざす。 ・地域との連携を深め、地域の教育力を活用した教育活動の推進を図る。	(その他)は分野を右欄に記入		
活動内容・計画	○活動内容 (1) 地域の自然、社会、文化、人材を活用した授業の展開と授業交流 ・農業(稲作)や戦争体験、昔遊び、地域の人々から「生き方」を学ぶ、企業との連携、その他 (2) 地域の協力者の人材バンクの拡大と蓄積(地域学校共働本部との連携) ・生活科、社会科、総合的な学習・読み語りや図書館整備・その他 ○活動計画 ①4月～3月 読み語り活動や図書館整備のボランティア活動、その他のボランティア活動の推進 ②4月～2月 地域の自然、社会、文化、人々を活用した授業展開 ③3月 感謝する会 年間の活動のまとめと反省、次年度に向けての検討			
補助員配置	校内整備員			
実績・期待される効果	地域の自然、社会、文化、人々を活用した事業の展開により地域に慣れ親しむことで、地域に愛着をもつ子供が増えた。例えば、地区の祭りや行事に積極的に参加する子が増え、地域の方からも喜ばれている。地域の行事に参加したことを地域の方や学校の教師から褒めてもらった子供たちは、さらに、地域へつながっていくことができた。今後は、地域にある企業とも連携を図り、地域のよさを学ばせていただきたい。 また、引き続き地域学校共働本部を中心に、ボランティア活動を充実させ、学校の教育活動に地域の方や保護者が積極的に参加できる機器を設けていくことで、学校を理解し地域ぐるみで子どもたちを育てる意識を高めていく。また、ボランティアによる授業サポートを受けることで、よりきめ細やかで専門的な指導につながることを期待する。今後も特色ある学校づくり推進事業で、次のような効果が期待できる。ほかにも具体的には、以下の効果が期待される。 ・朝の読書タイムの読み語りや地域ボランティアによる図書館の環境整備・工夫により、児童の読書に対する意欲が一層高まる期待できる。 ・1年生の昔遊びでは地域のお年寄りの方々との心の交流が期待できる。 ・2・4年生は、公園や地域の施設(公民館や神社、消防施設など)の見学により、地域についての関心を高める場となる。 ・5年生はJAや農事法人による米作り体験によって、地域の自然や食育、地域の人や物とふれることができる貴重な実体験の場となる。 ・お世話になった方への感謝の気持ちを伝えることができる。(感謝の会)			
検証方法	・総合的な活動時間での子どもたちのまとめや感想、読み語り、図書館利用の感想等により子どもたちの変容をつかむ。 ・特色ある学校づくり推進事業による子どもたちの変容の保護者のとらえを保護者アンケートや保護者の聞き取りによりつかむ。 ・地域での子どもたちの活躍の様子や成長を自治区の役員などからの聞き取りによりつかむ。			